

「学び」についての アンケート 集計結果

2022.2.18 公表

Career Power

「学び」に関するアンケート

実施期間 2022年1月14日～1月30日 実施方法 WEBアンケート 回答人数 1639人

株式会社キャリアパワーでは、当社登録スタッフおよび一般の方（無作為）を対象に、学びに関するアンケートを2022年1月にWEB形式で実施、1639名（男性11%、女性89%）から回答を得ました。生涯学習やリカレント教育への認知度や、学びの傾向、目的、新型コロナ禍での学びの状況などをまとめています。

CONTENTS

- P2 概況
- P3 生涯学習・リカレント教育の認知度、この1年間の学び
- P4 学習が必要だと感じるとき、学んだり習ったりする目的
- P5 これから先学びたいこと、学びの頻度
- P6 学びの際の課題、かけている予算
- P7 コロナ禍での学びとその影響

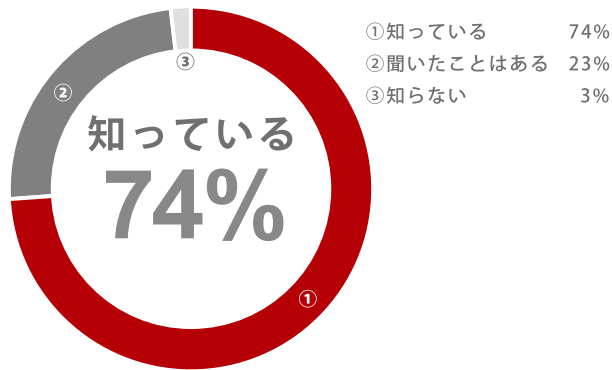
概況

- 66%の人が、過去1年間のあいだに、何かを学んだり習ったりしている
- 生涯学習の認知度は74%
- リカレント教育の認知度は28%
- 学ぶ目的は「現在の仕事や転職に役立てるため」が1,120回答で最多
- 学ぶ頻度は週1～2回が最多だが、ほび毎日学ぶ人も14%いる
- 学ぶ費用は月額5,000～10,000円未満が最多
- 学ぶ課題は「時間の確保」が最も多い
- コロナの影響は少ないが、全体としては在宅時間の増加や家庭とのバランスなどが様々に影響している

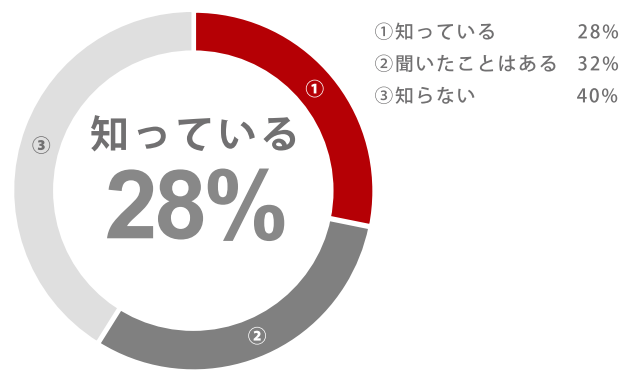
66%の人が過去1年間のあいだに何かを学んでいる。

生涯学習についての認知は高い反面、リカレント教育についての認知は28%と高くありません。一方で、66%の人がこの1年間に何かを学んでおり、学びに対する意識の高さが伺えます。学校へ行って学び直すというようなことにはハードルが高くても、仕事にや趣味に関することを日常的に学んでいる様子が伺えます。

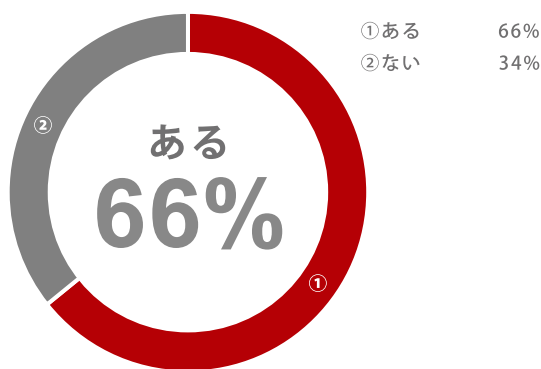
1 生涯学習という言葉を知っていますか？



2 リカレント教育という言葉を知っていますか？

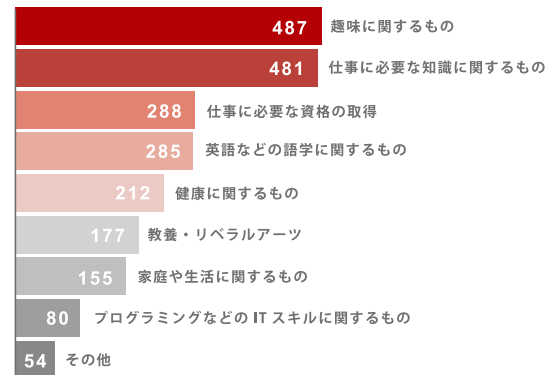


3-1 この1年間に何かを学んだり習ったりしたことはありますか？



3-2 学んだり習った内容を教えてください

※複数回答



その他回答 PICK UP

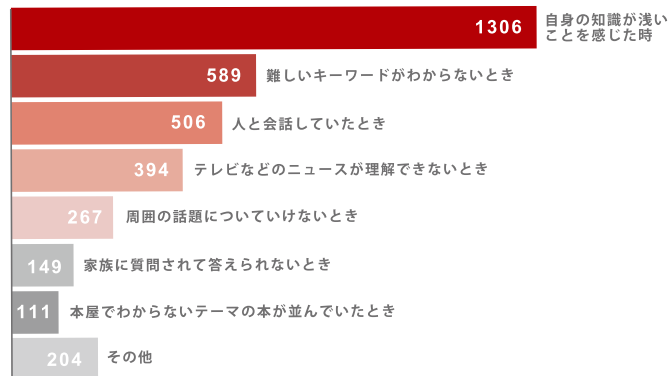
- ・通信制大学
- ・大学のリカレント課程
- ・大学院に進学するための勉強
- ・文学研究
- ・日本文化の研究
- ・学位論文の執筆
- ・司書資格
- ・仕事に関係のない資格取得
- ・手話
- ・点訳
- ・市民後見人講習
- ・保険、投資の勉強

学習のきっかけや目的は、仕事に関連することが最も多いが、純粋に「学びたい」欲求も一定数存在。

学習のきっかけは「自分の知識が浅いことを感じた時」が全体の4割弱を占めトップ。目的は「現在の仕事や転職に役立てるため」「家庭や日常生活に役立てるため」が併せて過半数を占め、必要に迫られることが最大の動機となっていることが伺えます。ただ、「その学習分野が好きだから」が3番目に多いことと、「その他」回答の中にも、純粋に学びたい、学ぶことが好きである、といった回答が多く寄せられ、学びそのものを楽しんでいる層が一定数存在することが読み取れます。

4 学習が必要だと感じる時はどんな時ですか？

※複数回答

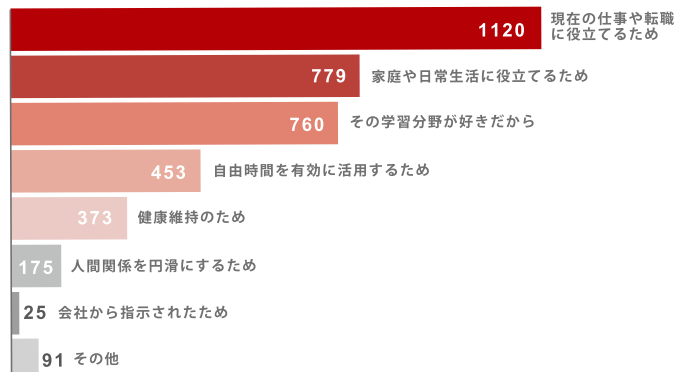


その他回答 PICK UP

- ・興味のあることについて知識を深めたいとき
- ・今後の人生を充実させたいなぁと考えたとき
- ・生涯、何らかの勉強は必要だと思っています
- ・もともと学び好き
- ・必要な場合は目的を持って学びますが、いつでも学ぶ姿勢は持ちたいと考えています

5 あなたが何かを学んだり習ったりする目的は何ですか？

※複数回答



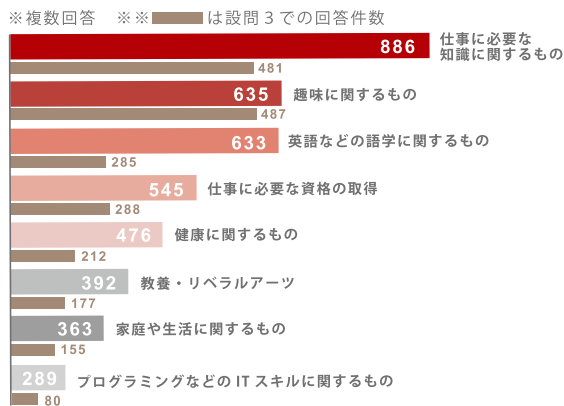
その他回答 PICK UP

- ・好奇心と向学心
- ・自分の知識欲を満たすため、造詣を深めるため
- ・教養を深めたい
- ・一生学びが大切だと思うから
- ・学習すること自体が好きだから
- ・未知の世界を知りたい
- ・ストレス解消

今後の学びについては、仕事に関連するものと直接関連しないものが拮抗。学ぶ頻度は「週1～2回」が最多。

設問6では、これから先1年の間に学びたいことについて聞きました。設問3の実際にこの1年の間に学んだことと比較すると、これから先の1年はより仕事に必要な知識や語学に関する知識を身に着けたいと考える人が多いようです。学ぶ頻度は週1～2回が最多で約半数を占めますが、ほぼ毎日学ぶ人も15%おり、学びに対する意欲の高さを確認することができました。

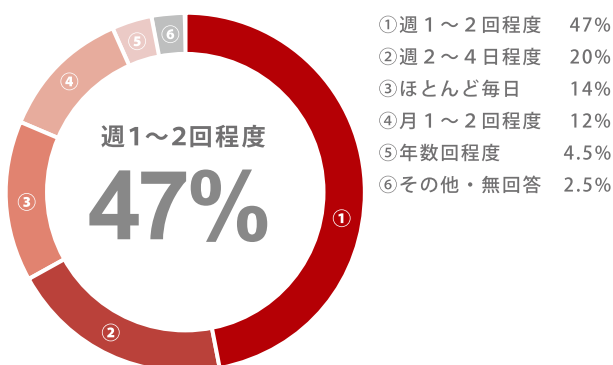
6 これから先1年の間に何かを学んだり習ったりするとすれば、どんなことを学びたいですか？



その他回答 PICK UP

- ・食生活アドバイザーの資格
- ・通信制大学に通いたい
- ・外国語の学び直し
- ・法律関係
- ・資産運用
- ・ゼロウェイストやプラスチックフリー、オーガニックなど自分の生活の中でできるエコ活動に興味があります。

7 あなたが何かを学んだり習ったりするとき、どのような頻度で学習しますか？



その他回答 PICK UP

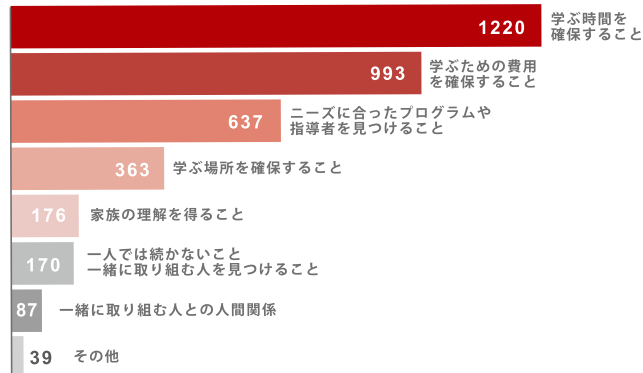
- ・隙間時間を見つけて
- ・思い立ったとき
- ・決めていない。学べる時間に合わせて
- ・平日は毎日退勤後に勉強
- ・試験3ヶ月程前から、ほぼ毎日1時間程度勉強する
- ・ある程度区切りがいたらしばらく休みを挟む
- ・理想は毎日学ぶこと

学ぶにあたっての最大の課題は時間。費用も大きな課題だが、上手に無料サービスやアプリを利用するケースも。

学ぶにあたっての最大の課題は時間と費用という結果となりました。月額費用は 10,000 円未満が 65%を占めていますが、「その他」回答の中には、無料のオンライン講座やアプリを利用しているといった内容が一定数寄せられ、無料講座を上手に利用しているケースも多いことが分かります。

8 あなたが何かを学んだり習ったりするとき、課題となるものは何ですか？

※複数回答



その他回答 PICK UP

- ・モチベーションを維持していけるかどうか。
- ・体調
- ・行動に移す習慣や環境作り
- ・プログラムの選択肢がありすぎて各々の違いを調べるのが難しい
- ・自分自身が興味や必要と思えば学ぶ訳ですから、特に課題となる事はありません

9 あなたが何かを学んだり習ったりするとき、その予算はどの程度ですか？



① 月5000～1万円未満	35%
② 月5000円未満	30%
③ 月1～2万円未満	21%
④ 月2～3万円未満	6%
⑤ 月3万円以上	3%
⑥ その他・無回答	5%

その他回答 PICK UP

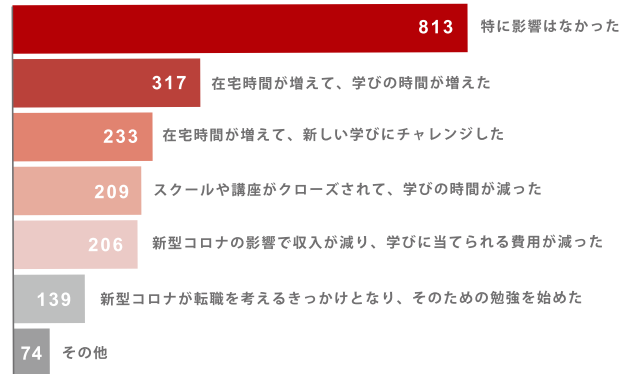
- ・無料アプリで
- ・オンラインで安く、無料を探して試してみる
- ・独学
- ・学びたいものがあればいくらでも
- ・制限を設けない
- ・派遣会社が資金を出してくれたら良いと思う

コロナ禍でも学びへの影響は少ない。ただ、個別回答からは、プラス・マイナス面で様々な影響が見てとれる。

新型コロナウイルス感染拡大下での学びについて、約 40%が「特に影響はなかった」と回答しました。ただ、自由回答欄では、在宅オンラインでの学びを肯定的に捉える人と、外出が減ったことにより学ぶ機会を失ったと捉える人との二分化されており、プラス・マイナス面で様々な影響が見てとれます。

10 新型コロナウイルスによる外出自粛は、あなたの学びに影響はありましたか？

※複数回答



その他回答 PICK UP

プラス面

- ・オンラインで講座を開いてくれることが増え、手軽に学べる機会と時間が増えた
- ・web 講座などが一般的になり、子育て中でも参加できるものがあつた
- ・リモート受講が可能になり遠方へ出向かなくて済むようになった
- ・遠くで受けられなかった講座がオンラインで受けられるようになってよかったこともあつた

マイナス面

- ・子どもの在宅時間が増えて学びの時間が減つた
- ・緊急事態宣言や家族への配慮により県外にある学校へ行く機会が制限された
- ・在宅が増えて、仕事の終わりがなくなり、一日中仕事をする羽目になった
- ・コロナ禍で家族がリモートになり一日中家事をしている感じで、学びの時間は逆に減つた
- ・講座やサークル活動がなくなった

主催 **キャリアパワー 総合研究所** careerpower research labo.

〒600-8216 京都府京都市下京区塩小路通烏丸西入東塩小路町 843-2 日本生命京都ヤサカビル 4 階
(株)キャリアパワー本社内

TEL 075-341-2929

本内容を無断で転載、改定することを禁じます。

下記 URL でも公開しております

<https://www.careerpower.co.jp/research/>



Career Power
キャリアパワー 総合研究所
careerpower research labo.